



2012年度(2013年3月期) 第1四半期 決算説明会

2012年 7月31日

セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

1. 概要

2. 詳細

決算ハイライト（第1四半期決算）



(億円)	2011年度		2012年度		増減	
	1Q実績	%	1Q実績	%	増減額	増減率
売上高	2,177	-	1,863	-	-313	-14.4%
営業利益	36	1.7%	△161	-8.6%	-197	-
経常利益	23	1.1%	△164	-8.8%	-188	-
税引前利益	5	0.2%	△319	-17.1%	-324	-
四半期純利益	△32	-1.5%	△344	-18.5%	-312	-
EPS	△16.13円		△192.67円			
換算 レート	USD	81.74円	80.20円			
	EUR	117.40円	102.91円			

第1四半期決算の総括 (社内計画対比)

計画前提

- 前年同期比でユーロ安、IJP本体生産数量大幅増などから四半期営業赤字を前提

事業環境

- 欧米市場は想定以上に回復感に乏しく、新興国市場も成長鈍化が顕在化

売上高

- IJP、PRJ、POS関連製品の販売未達
⇒ 一方で、IJP本体(対前年+15%)、PRJ(対前年+20%)と、市場環境が厳しい中でも着実に数量成長を実現

営業利益

- IJP本体の先行生産影響
- IJP消耗品販売未達影響
- 原材料高騰などによるコストダウン未達影響
- タイ洪水にともなう調達先変更

四半期純利益

- 和解金の支払いによる訴訟の解決に伴う特別損失の計上

※ IJP : Inkjet printer
POS : Point of sales
PRJ : Projector

前提の見直し

- 情報関連機器各事業を中心に市場前提を見直し、全社の期初業績予想を下方修正
 - ⇒ 市場自体の弱さを勘案し軌道修正する
 - ⇒ オペレーションの範囲で挽回する

対応施策

- 情報関連機器は、期初の計画数量は追わず販売数量目標を引き下げ、生産・在庫計画を見直し、着実に損益をコントロール
- 下期に向けた、IJP、LFP、PRJの強力な新製品の着実な投入
- PRJ、SIDM、POS関連製品の入札案件の確実な取り込み
- 計画に沿ったコストダウンの達成
- 費用の精査と効率的な執行

※ IJP : Inkjet printer
LFP : Large format printer
SIDM : Serial impact dot matrix printer
POS : Point of sales
PRJ : Projector

2012年度業績予想



(億円)	2011年度		2012年度				増減額 / 増減率	
	実績	%	4/27予想	%	今回予想	%	前期実績比	4/27予想比
売上高	8,779	-	8,900	-	8,700	-	-79 -0.9%	-200 -2.2%
営業利益	246	2.8%	350	3.9%	280	3.2%	+33 +13.7%	-70 -20.0%
経常利益	270	3.1%	330	3.7%	280	3.2%	+9 +3.6%	-50 -15.2%
税引前利益	156	1.8%	230	2.6%	130	1.5%	-26 -16.8%	-100 -43.5%
当期純利益	50	0.6%	140	1.6%	50	0.6%	-0 -0.6%	-90 -64.3%
EPS	26.22 円		78.26 円		27.95 円			
換算 レート	USD	79.08 円	75.00 円		76.00 円			
	EUR	108.98 円	100.00 円		101.00 円			

今回予想
2Q以降の予想前提レート
USD: 75.00円
EUR: 100.00円

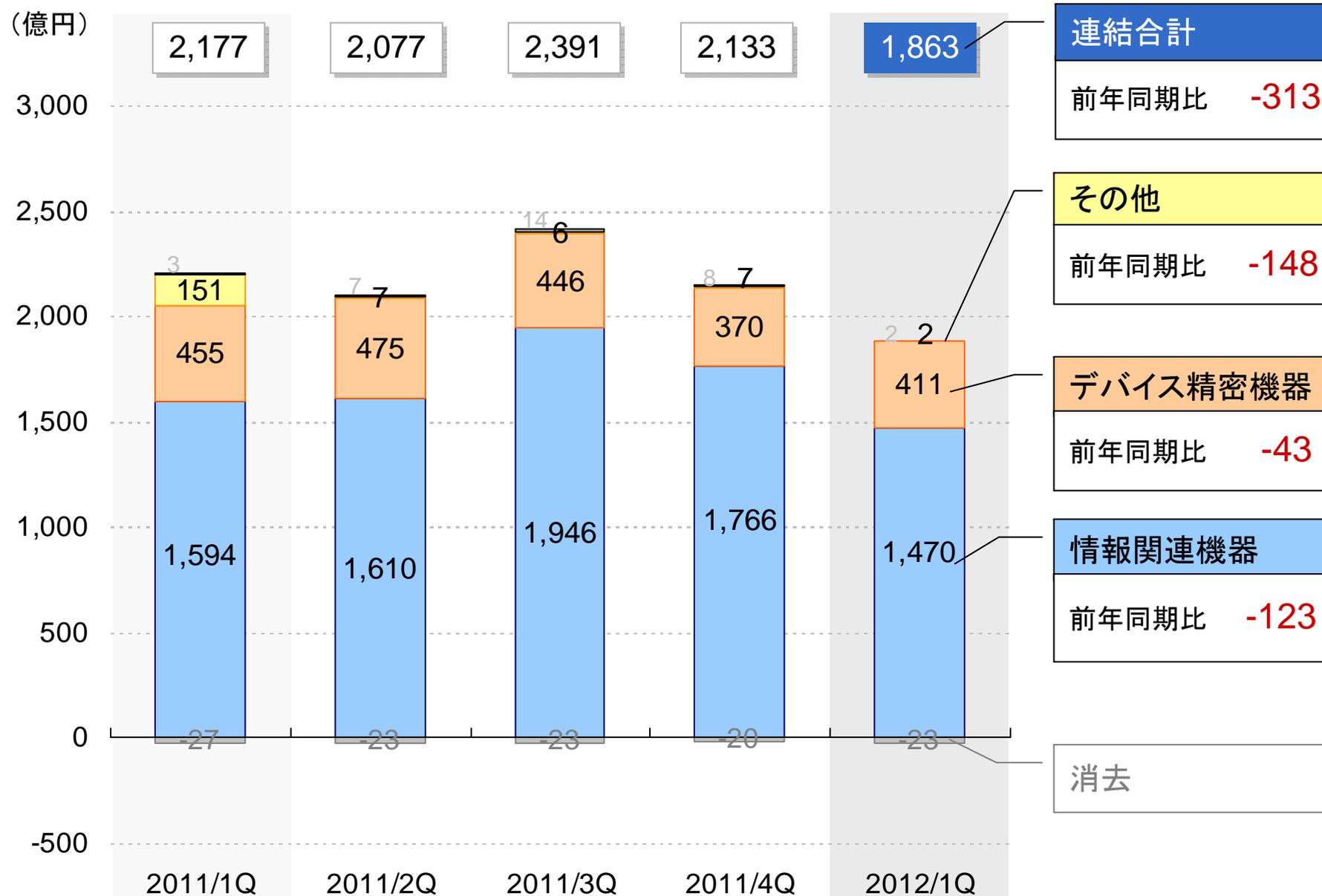
1. 概要

2. 詳細

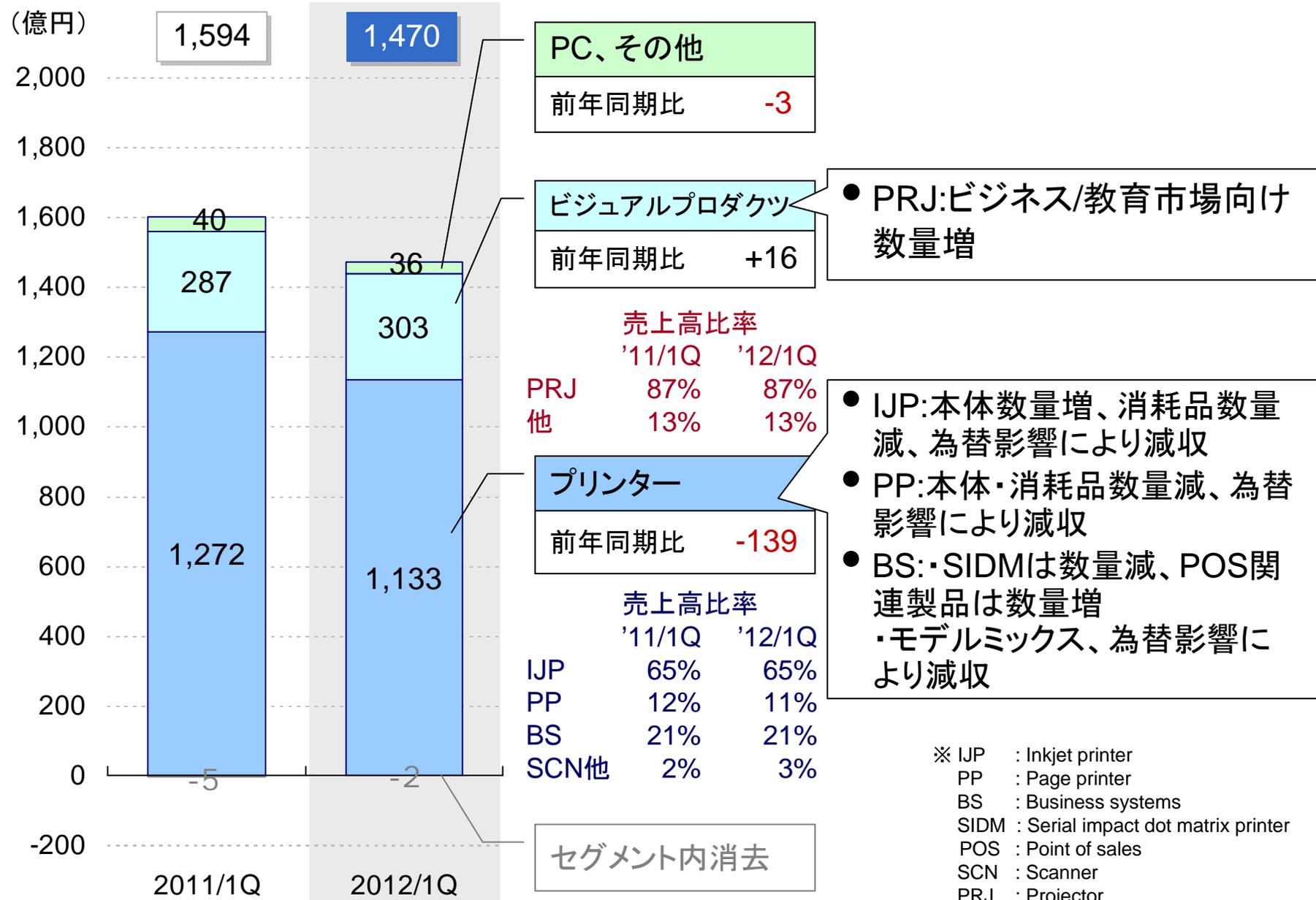
1) 2012年度 第1四半期決算

2) 2012年度 業績予想

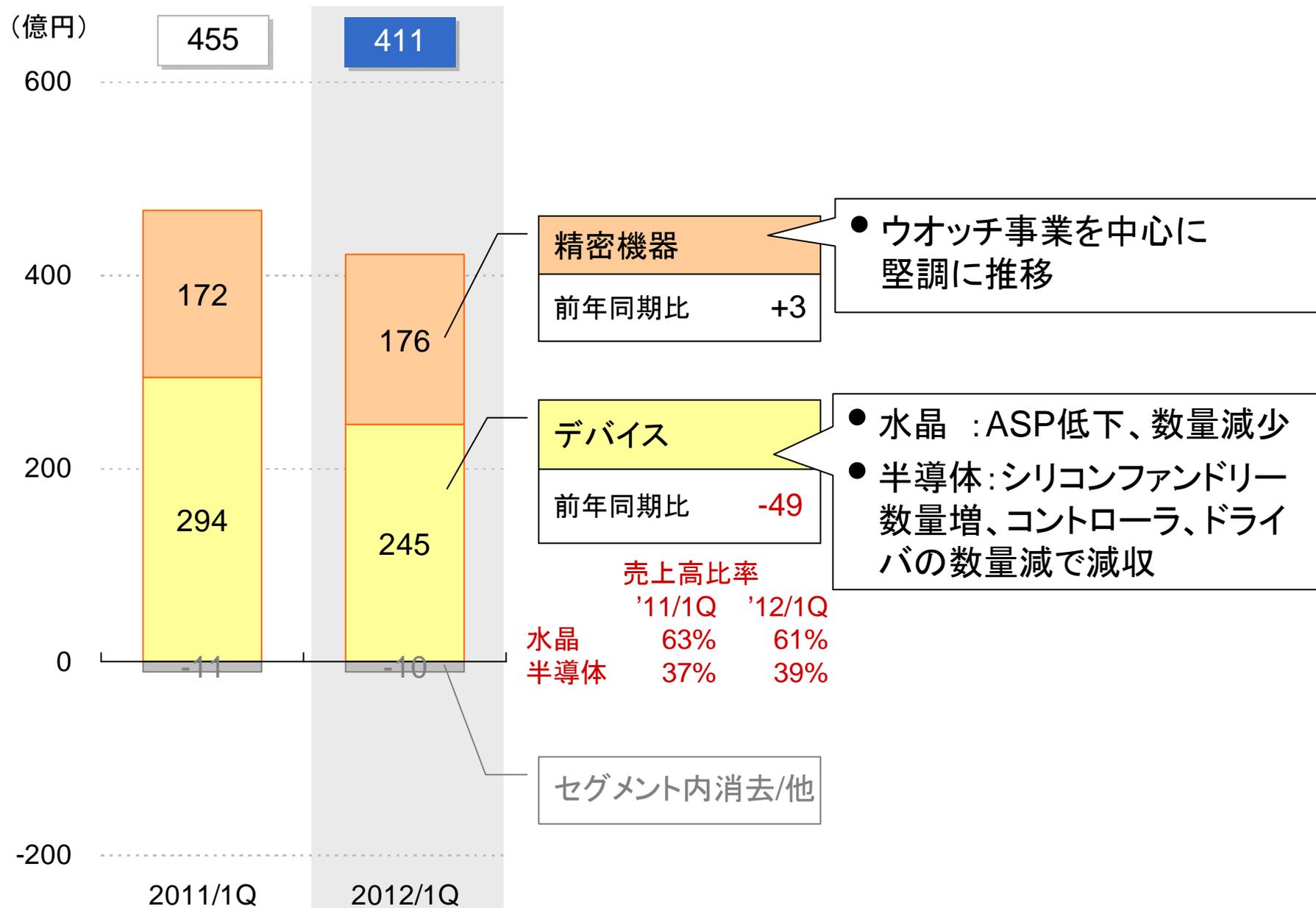
四半期売上高推移 ▶ 事業セグメント別



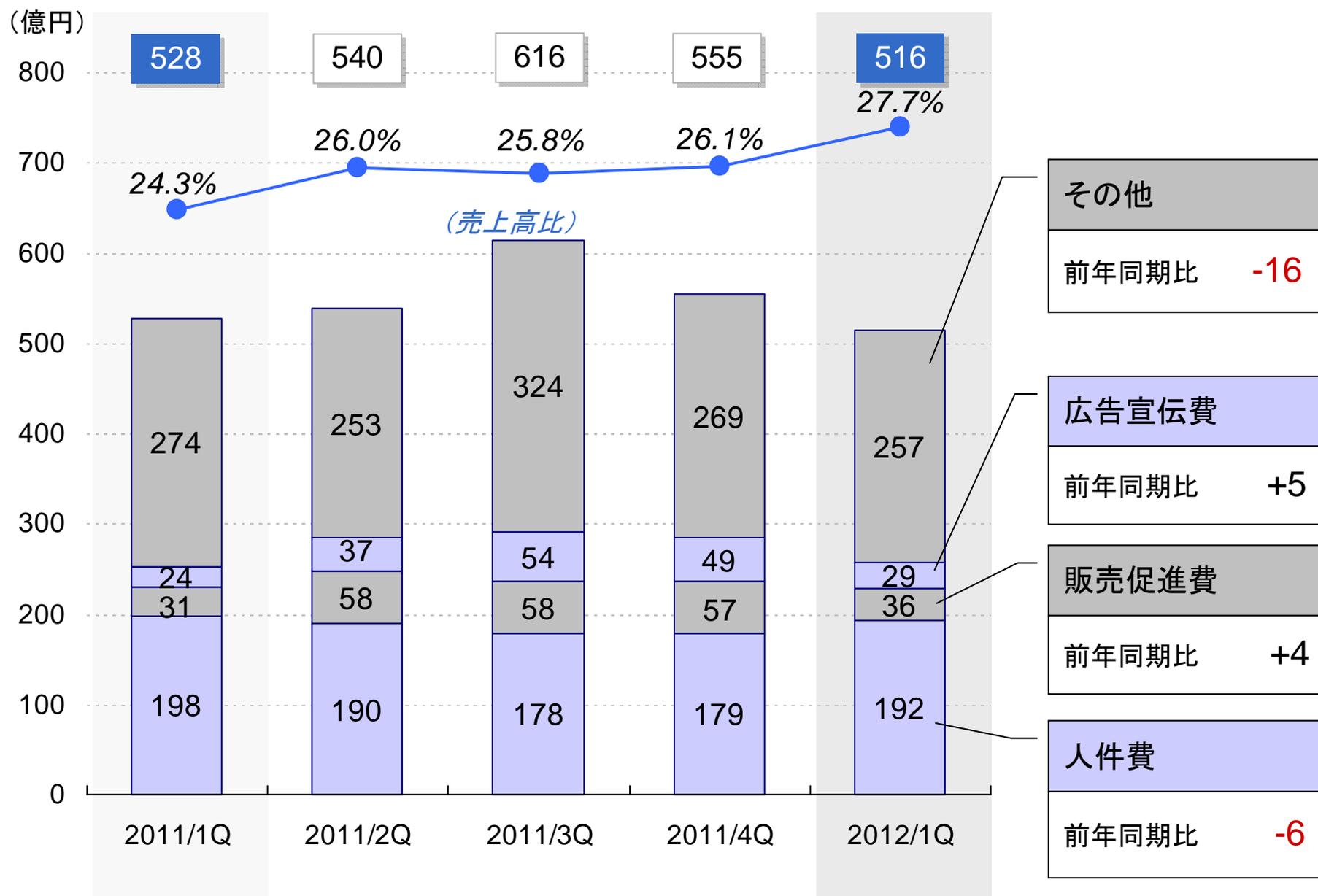
四半期売上高比較 ▶ 情報関連機器セグメント



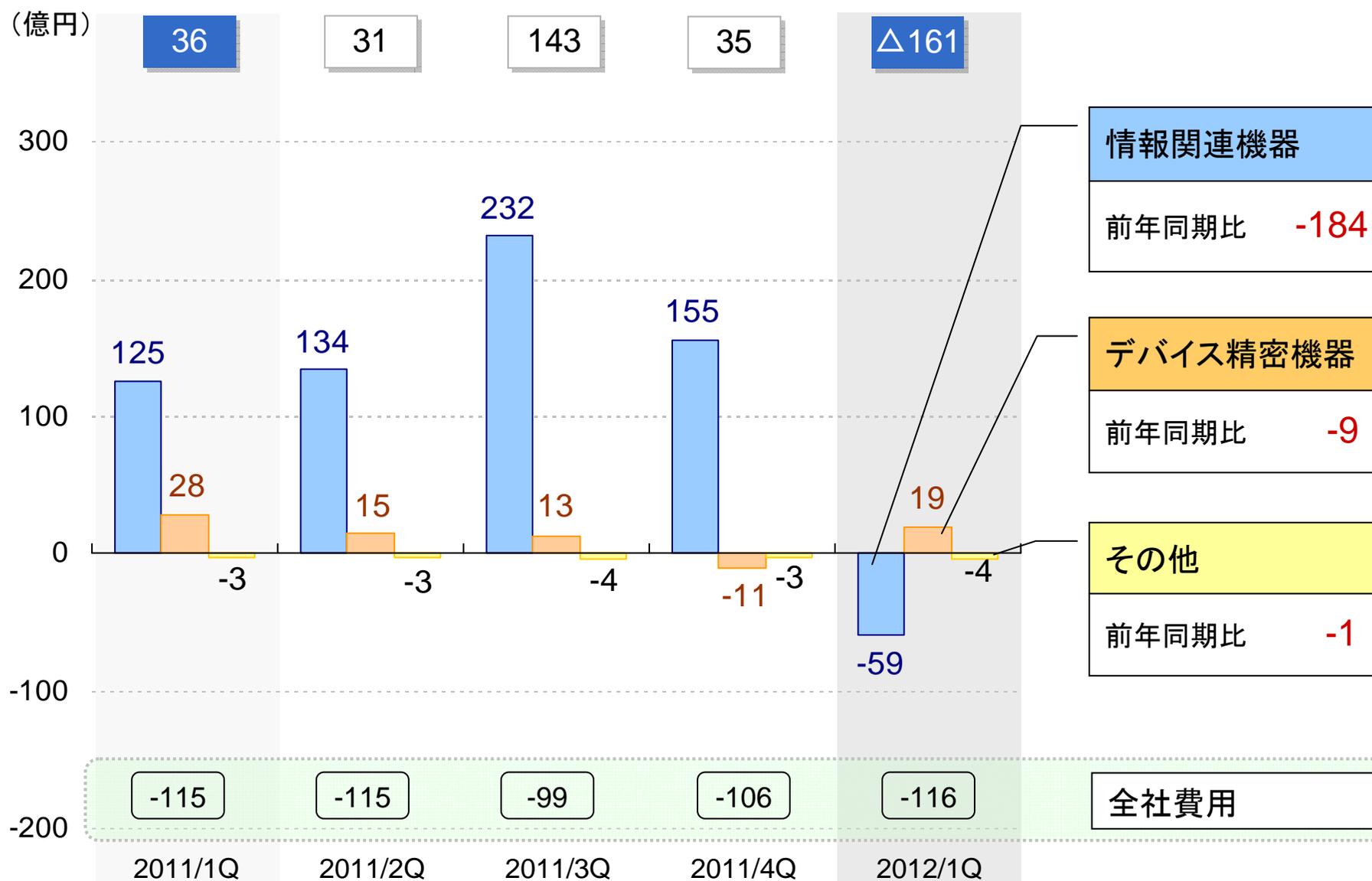
四半期売上高比較 ▶ デバイス精密機器セグメント



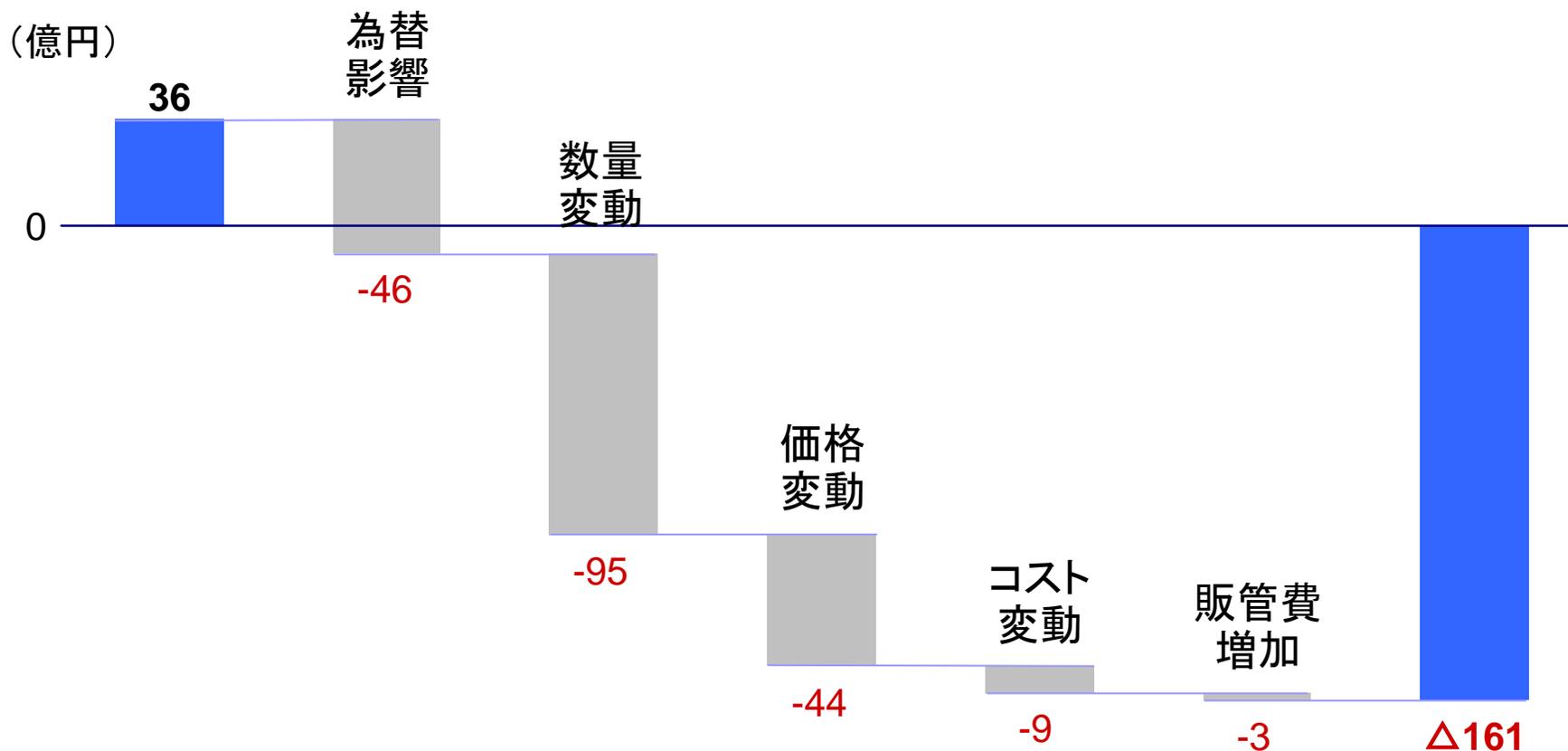
四半期販売費及び一般管理費推移



四半期営業利益推移 ▶ 事業セグメント別



營業利益增減要因分析



営業利益

2011/1Q

197億円減益

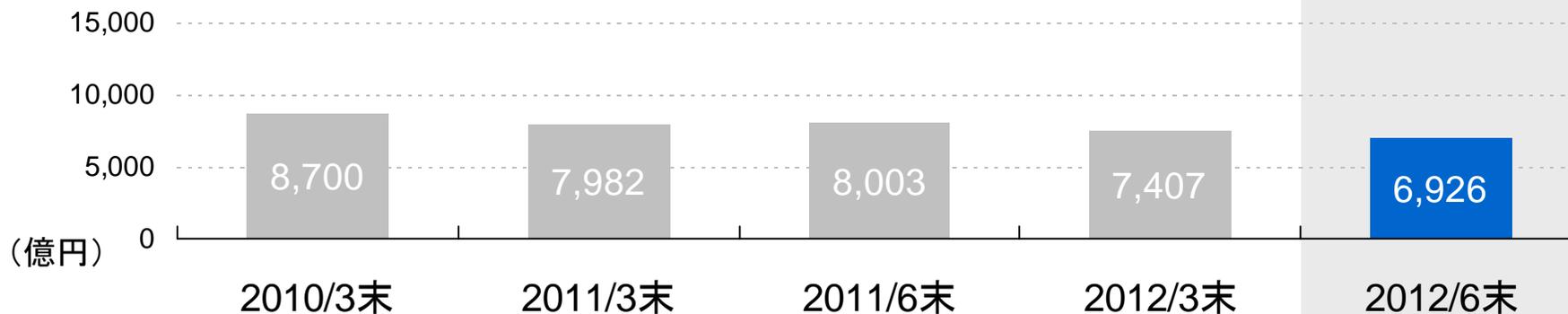
営業利益

2012/1Q

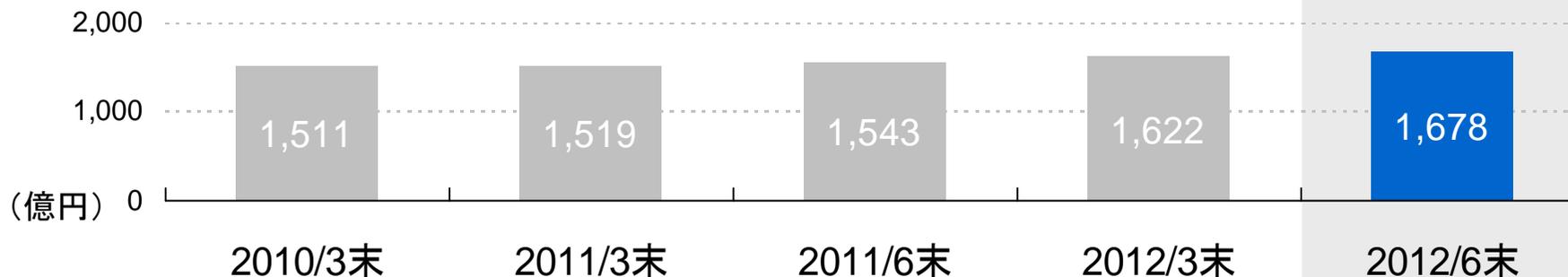
貸借対照表主要項目推移



総資産



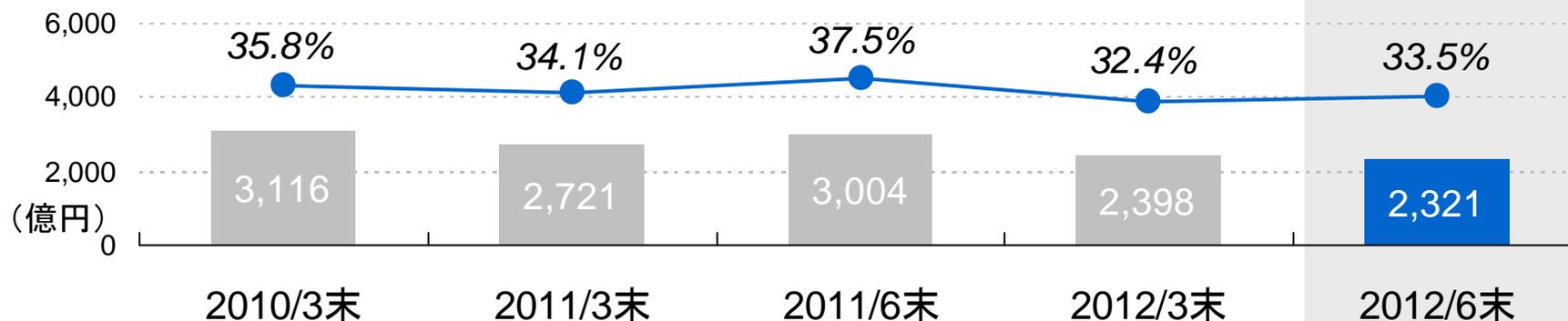
たな卸資産



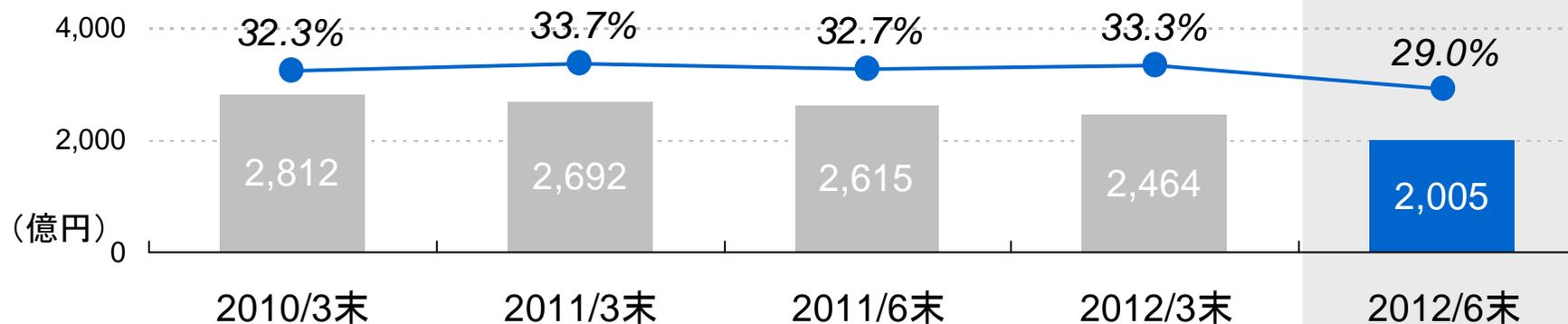
貸借対照表主要項目推移



有利子負債・有利子負債依存度



自己資本・自己資本比率



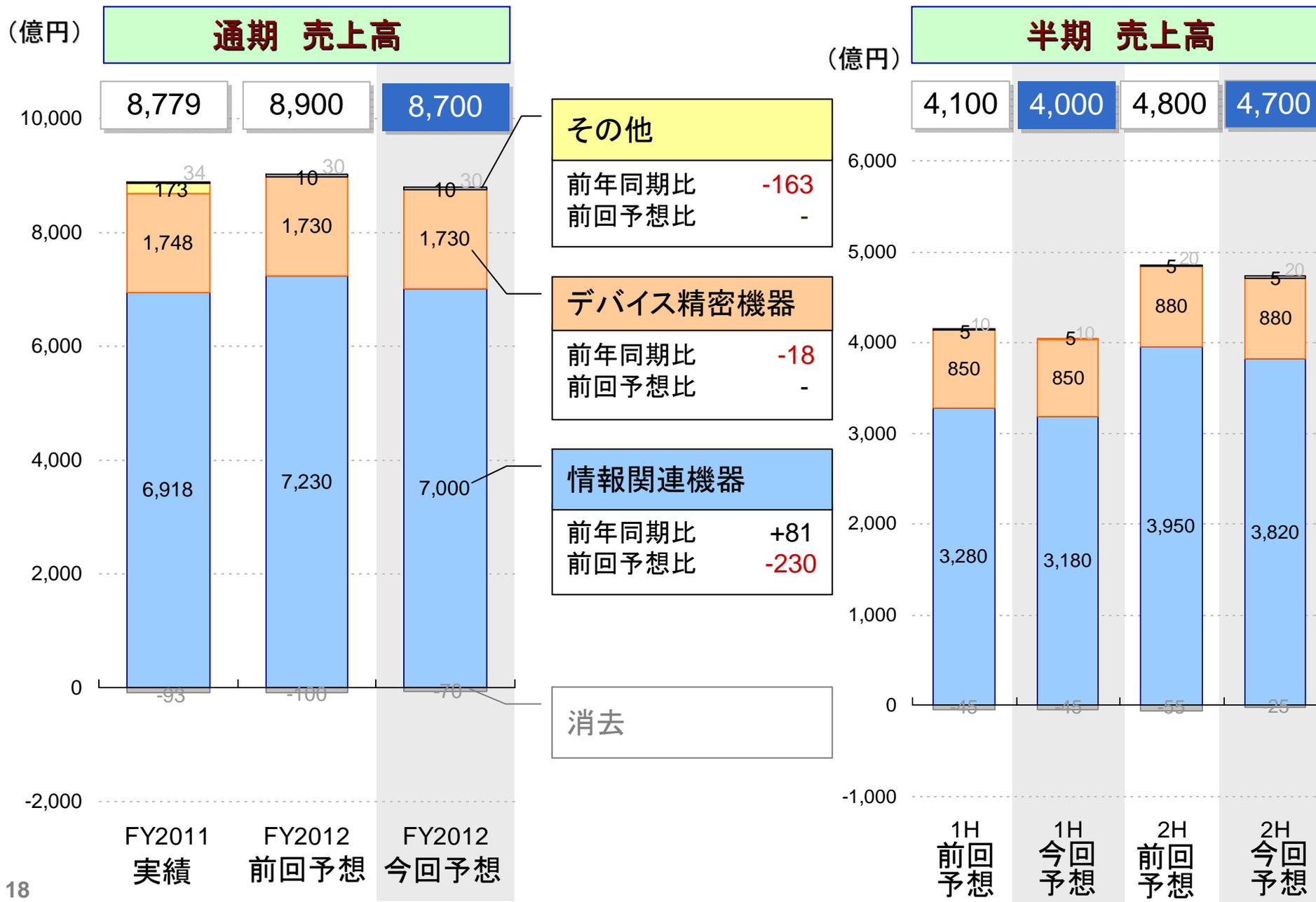
*有利子負債:リース負債を含む

*自己資本:純資産合計-少数株主持分

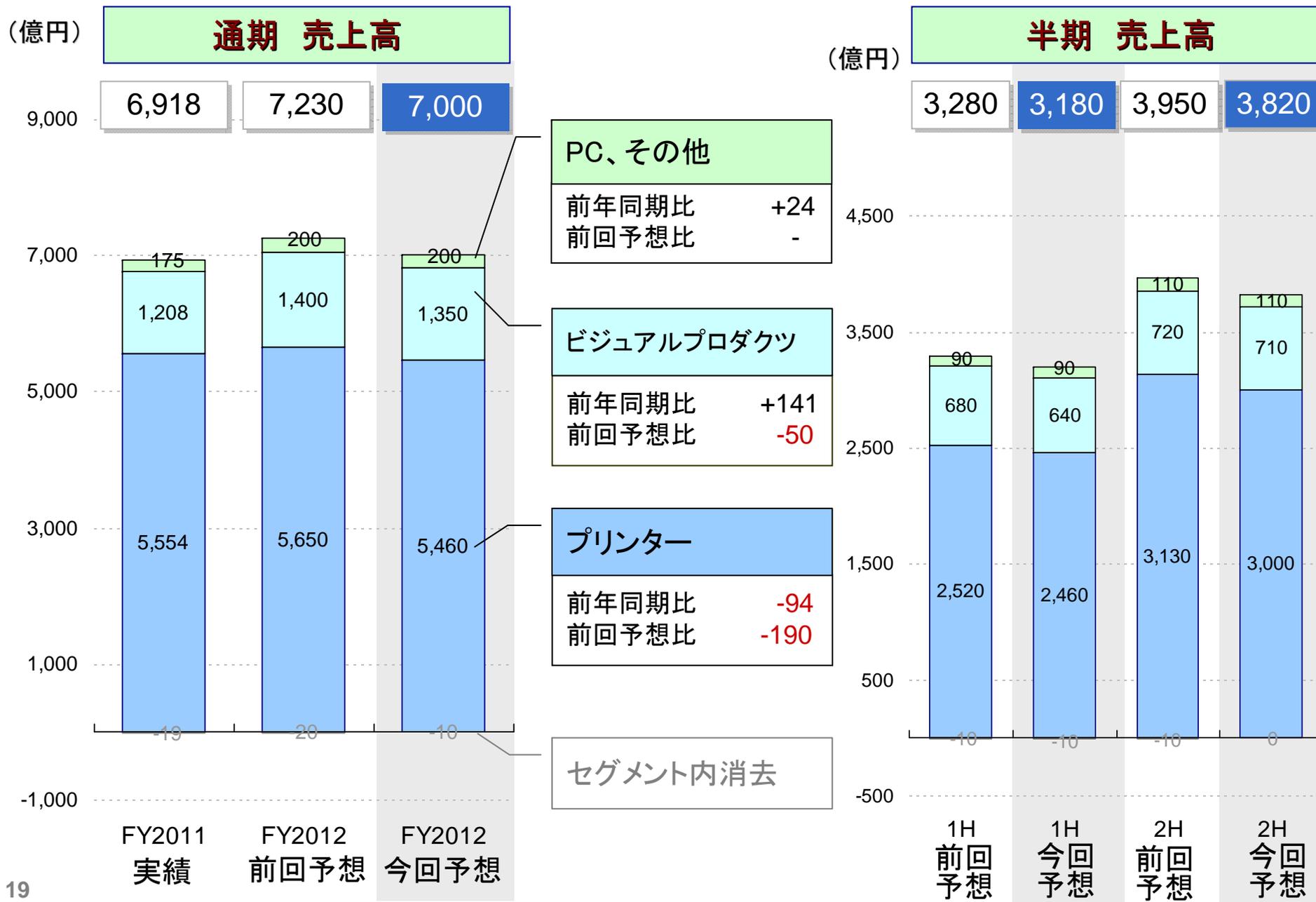
1) 2012年度 第1四半期決算

2) 2012年度 業績予想

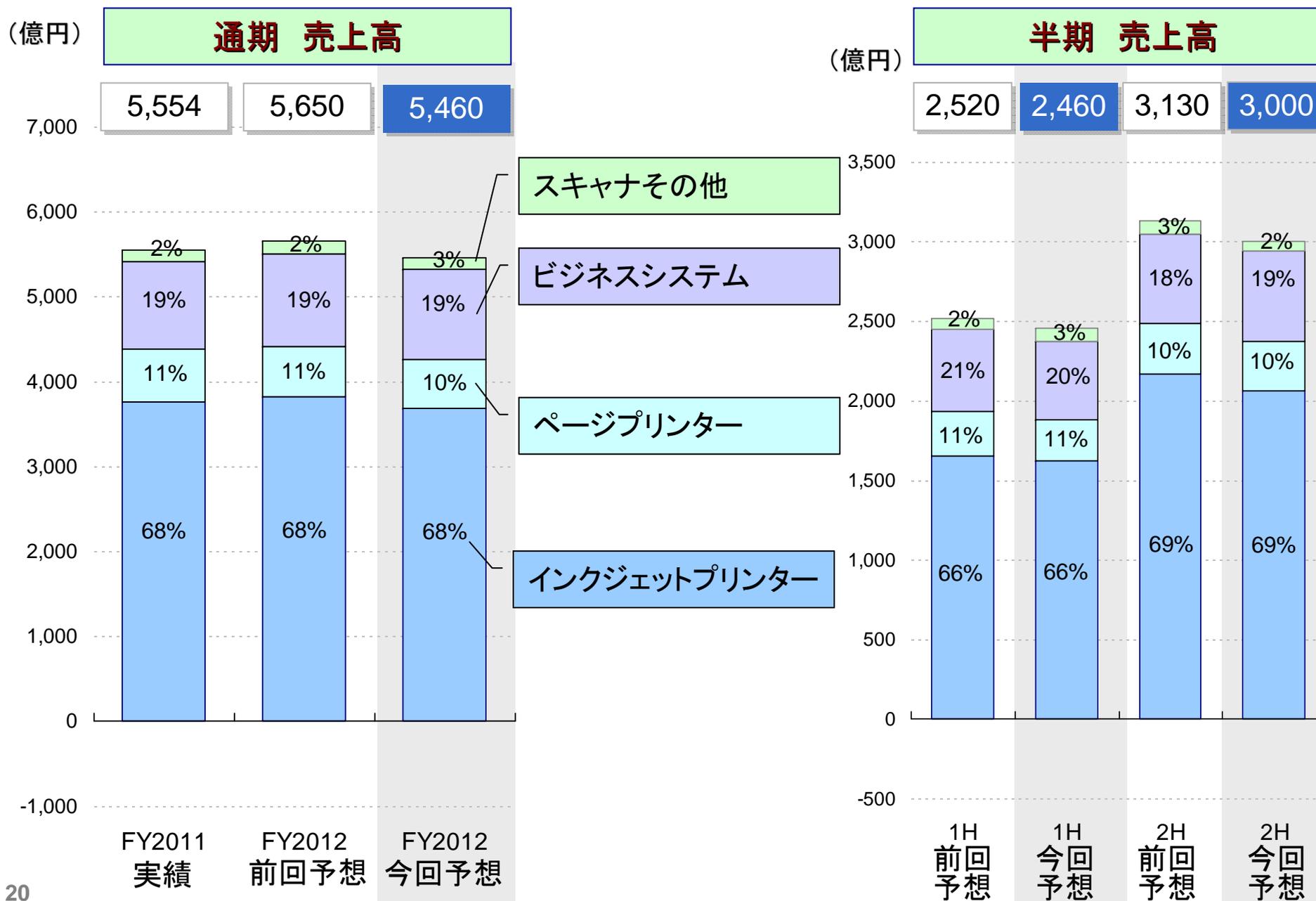
2012年度業績予想(売上高)▶事業セグメント別



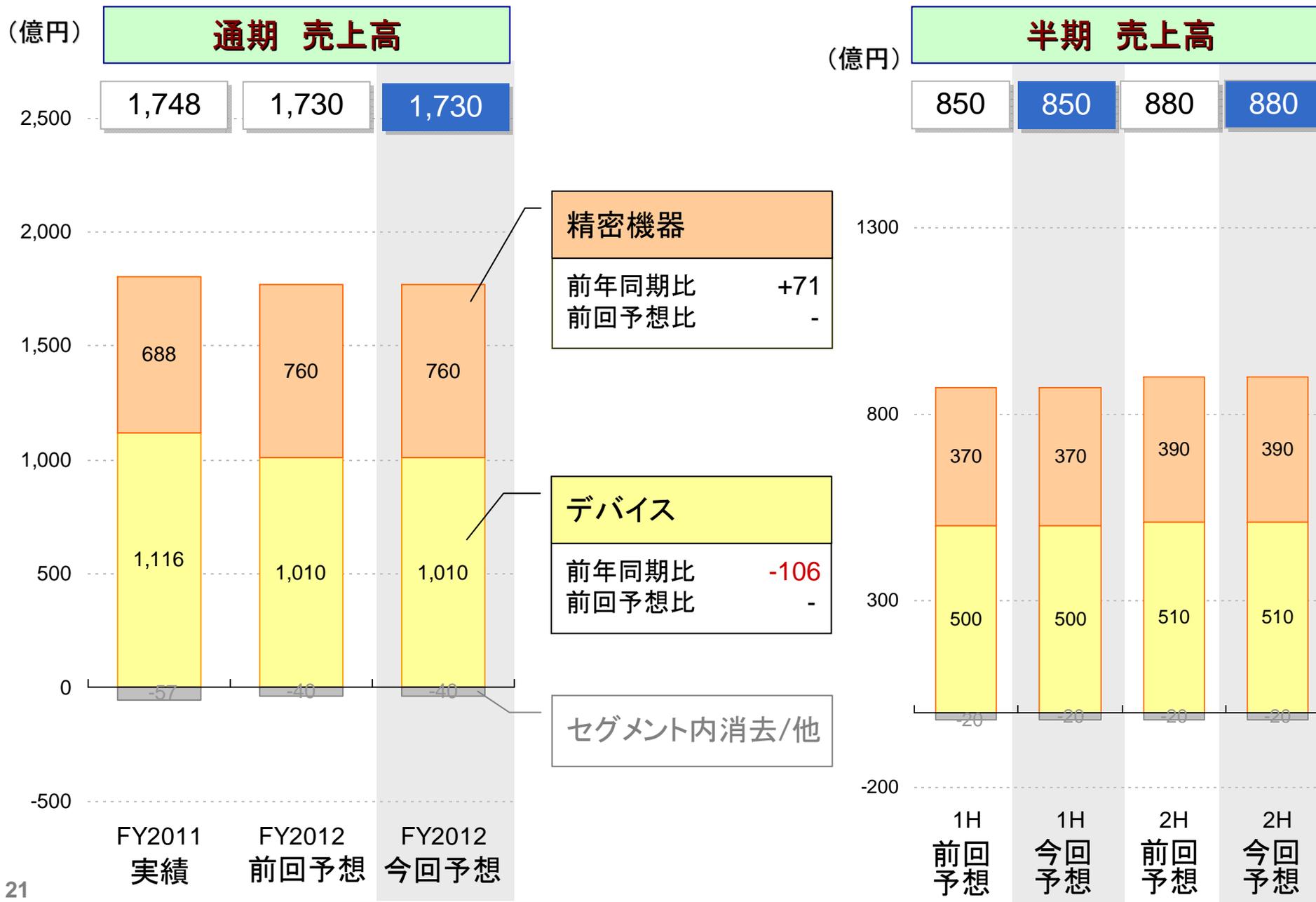
事業別売上高予想 ▶ 情報関連機器セグメント



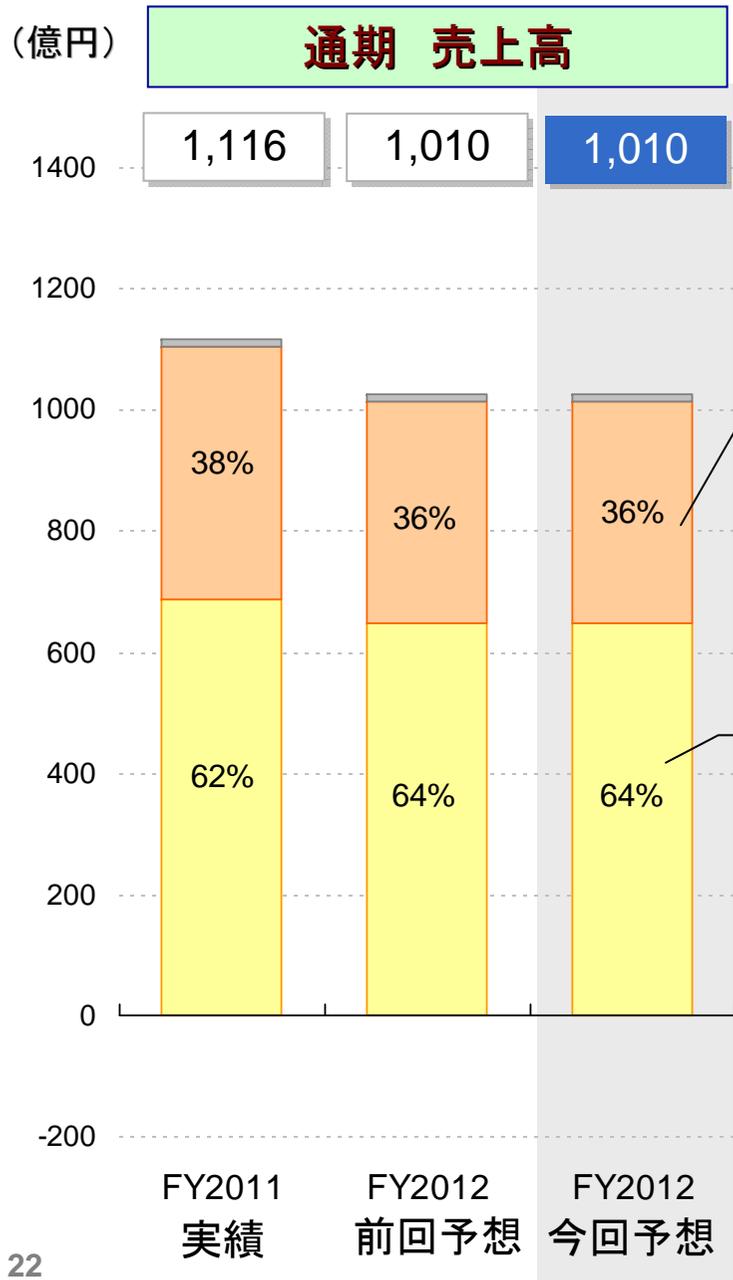
事業別売上高予想 ▶ プリンター事業



事業別売上高予想 ▶ デバイス精密機器セグメント

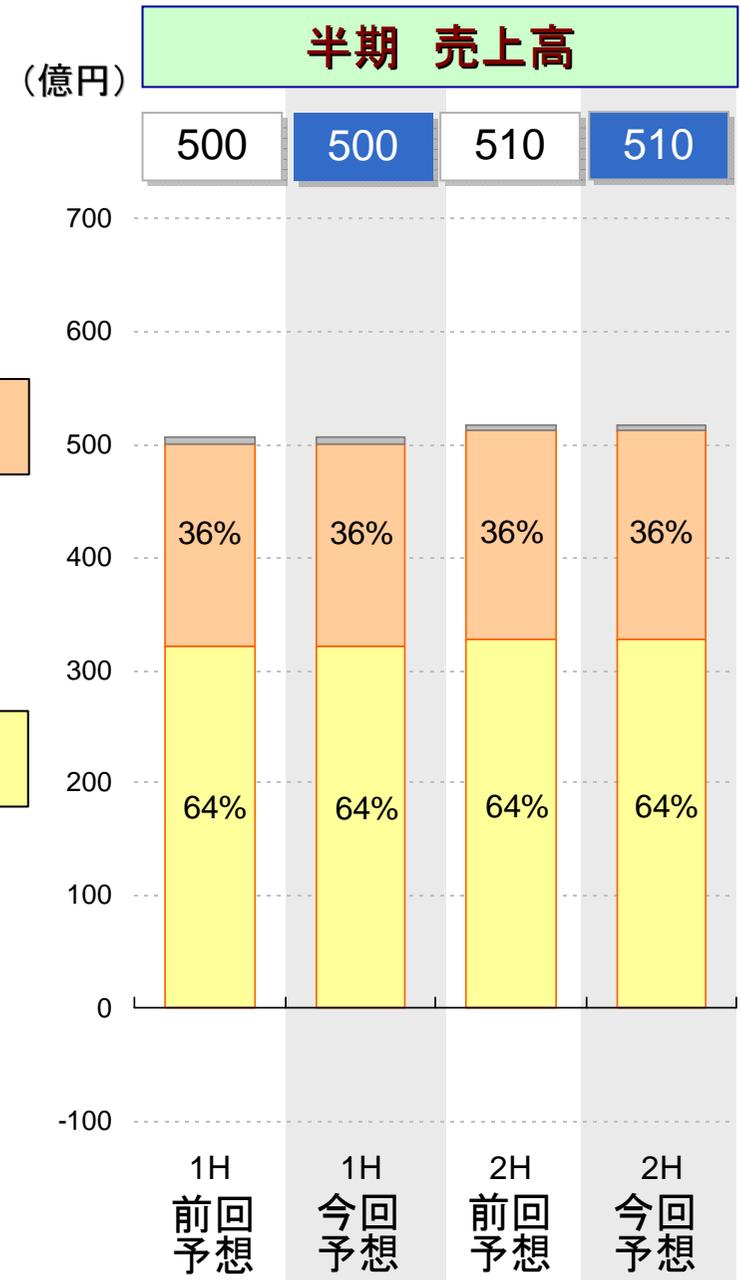


事業別売上高予想 ▶ デバイス事業

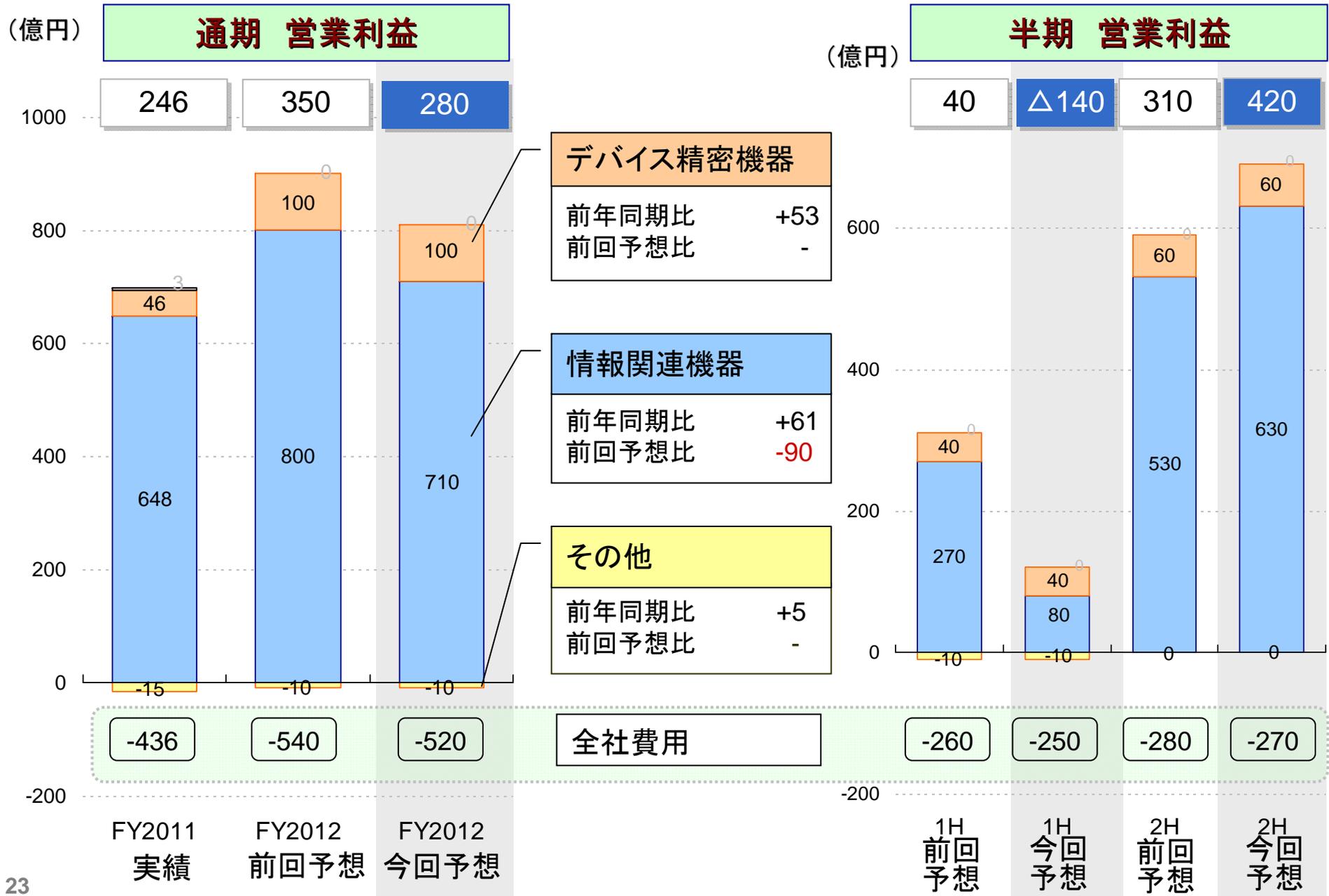


半導体

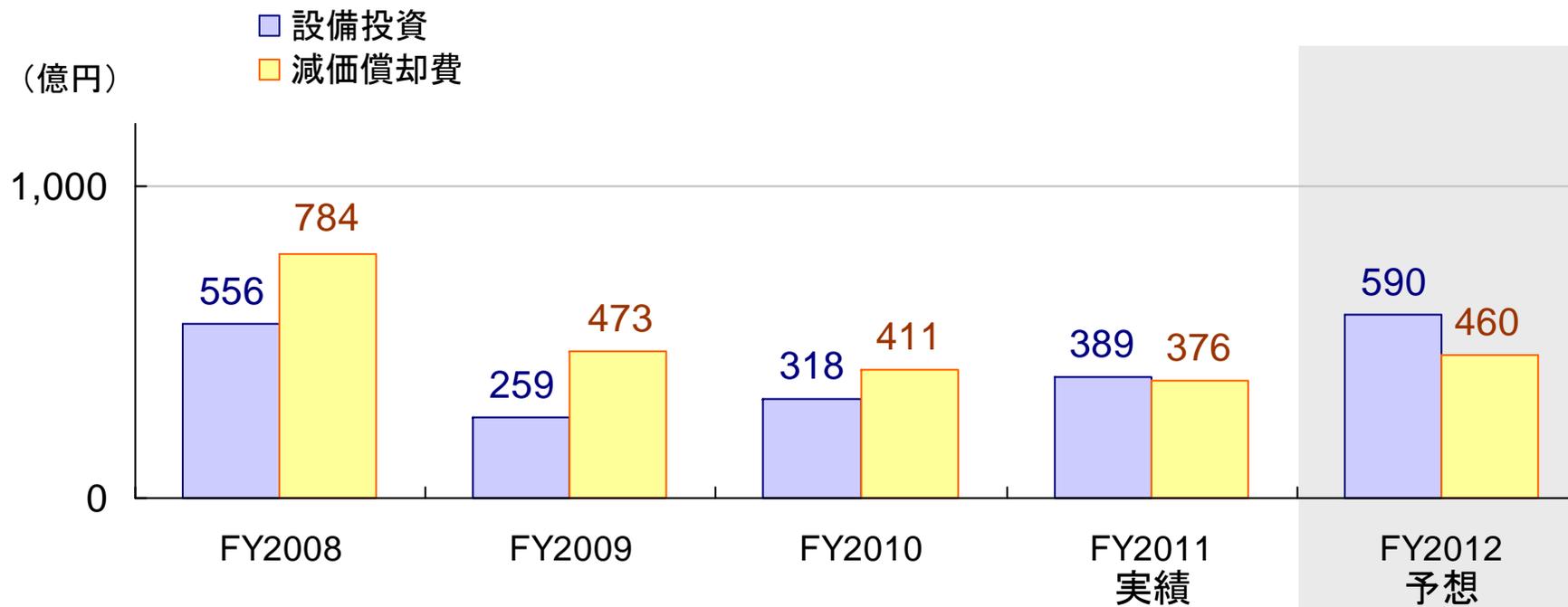
水晶デバイス



2012年度業績予想(営業利益)▶事業セグメント別



設備投資・減価償却費予想

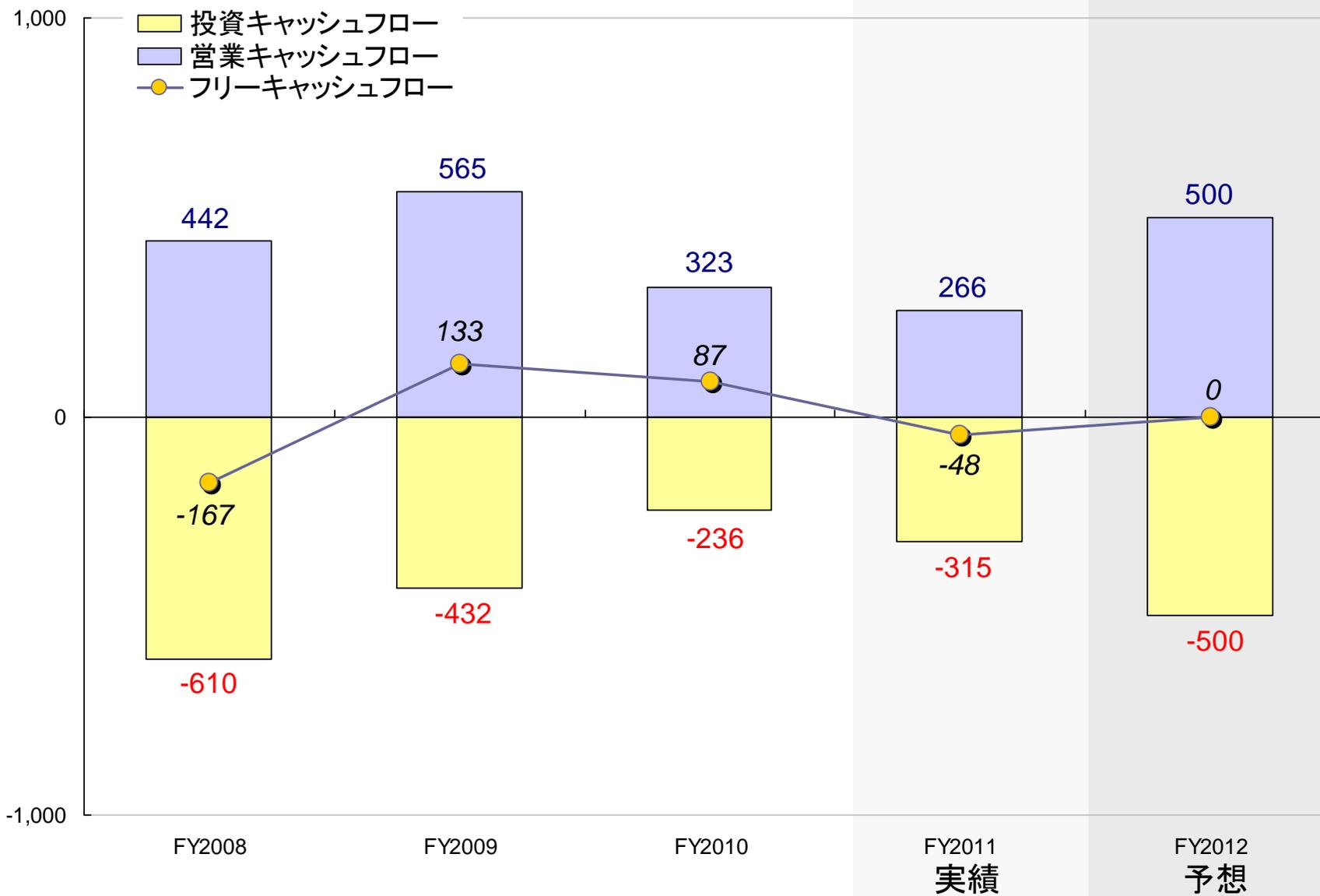


<セグメント別内訳>	FY2011実績		FY2012予想	
	設備投資	減価償却費	設備投資	減価償却費
情報関連機器	295	227	430	310
デバイス精密機器	68	101	120	100
その他・調整額	25	46	40	50

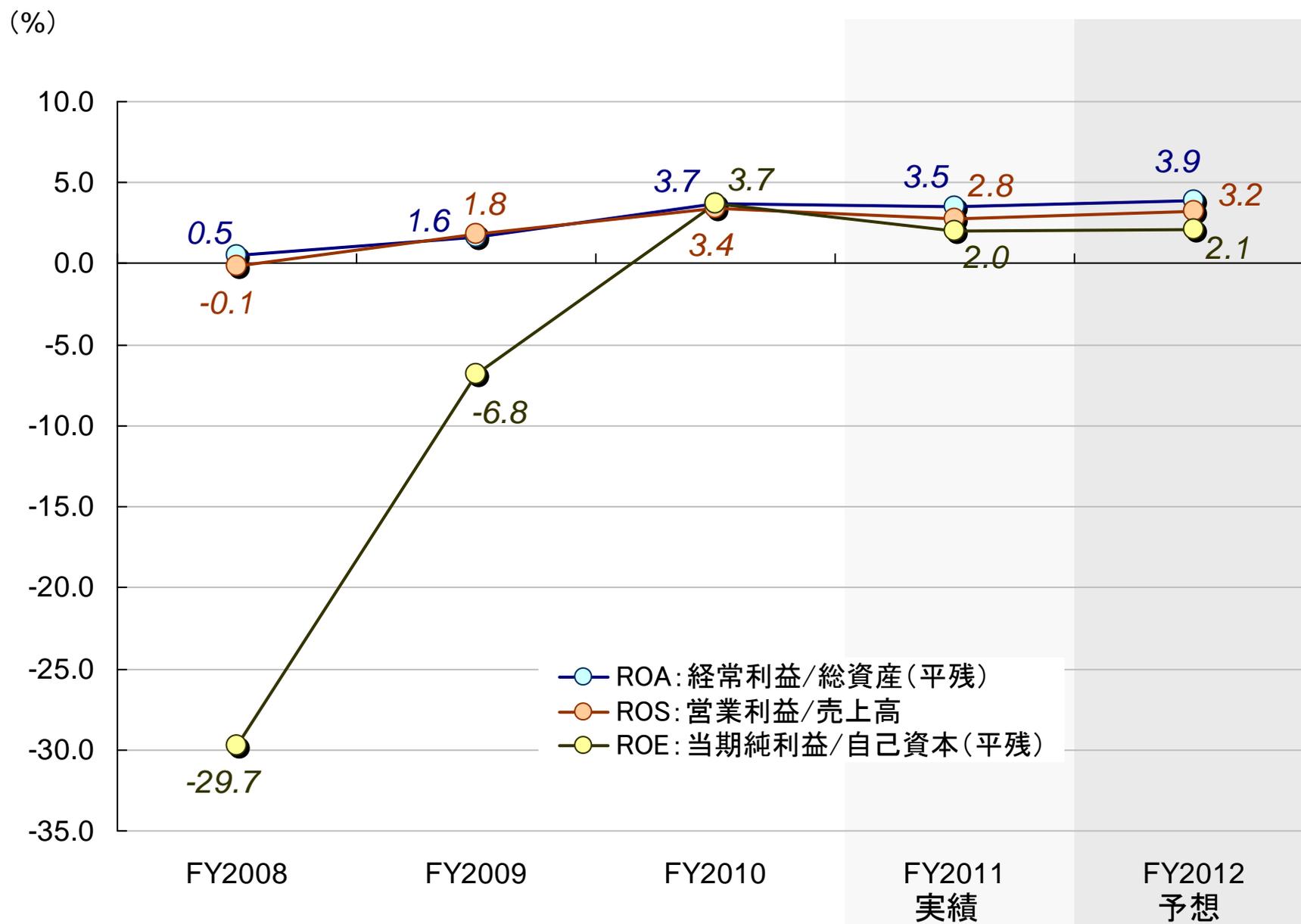
フリーキャッシュフロー予想



(億円)



主な経営指標の推移



EPSON
EXCEED YOUR VISION